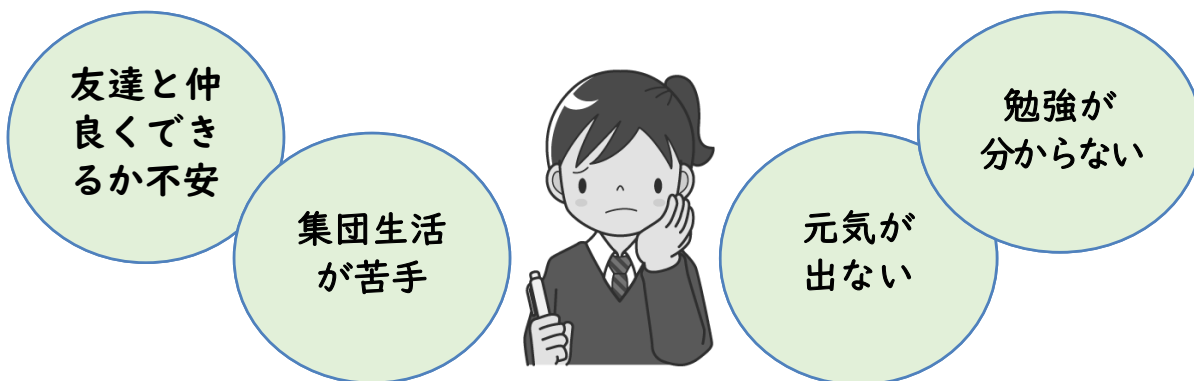


令和4年度 適応指導教室「ひろば モリーオ」入級案内

～ 子どもたち一人一人の心の居場所として ～

「ひろばモリーオ」では

学校に行けない子どもたちをサポートします



子どもたちが安心して過ごし、仲間とのふれあいや体験活動などをおして、子どもたちの世界を広げ、自立できるようにサポートします

1 「ひろばモリーオ」で大切にしていること

- (1) 居場所づくり…………ふれあい活動を通して心を癒し安定させます。
- (2) 体力づくり…………運動の楽しさや喜びを味わい体力を高めます。
- (3) 自分づくり…………ミーティングや相談活動をおして、自己を見つめます。
- (4) 目的意識づくり…………体験活動、高校見学等をおして、目的意識を育てます。
- (5) 自己有用感づくり… 様々な体験活動をおして、自己有用感がもてるよう支援します。
- (6) 仲間づくり…………思いやり、人との関わり方を考えていけるよう支援します。
- (7) 学習意欲づくり…………学習計画を立てて取り組むことをおして、学習意欲と学力の回復を図ることができるよう支援します。

2 支援の内容

保護者、学校と協力しながら、子どもの状態に応じた支援を行います。
学習面は、自学自習を基本として、一人一人の状況に応じた支援を行います。

癒し段階の支援…人との交わりを広げ、心の居場所となるよう働きかけます。

- ・ふれあい・相談をとおして、対人不安解消と精神的な安定を図ります。
- ・生活リズムを整え、自分で生活の計画を立てて実行させるように支援します。
- ・自己決定・自己主張を大切に、自主性・自発性を促します。

安定期の支援…集団生活への適応力を高め、たくましく成長するよう働きかけます。

- ・集団活動・体験活動・学習活動等をとおして、できる喜びを体得させるように支援します。
- ・様々な体験活動に粘り強く挑戦させ、将来の夢を見つけるように支援します。
- ・協調して活動を遂行させ、集団生活への自信回復と対人関係の改善を図ります。

復帰段階の支援…学力・体力の自信回復を図り、学校復帰のエネルギーが湧くように働きかけます。

- ・自分で立てた学習計画に挑戦させ、学習意欲と学力の回復を図ります。
- ・個別面談を通して、通級目標の段階的達成を働きかけ、学校復帰につなげます。
- ・どのように生きるかを問いかけて進路意識を高め、学校復帰につなげます。

3 開設時間

週 5 日間 （月曜日～金曜日） 9時から 15時まで

4 開設期間

第Ⅰ期 令和4年 4月 6日（水）～ 7月 15日（金）

第Ⅱ期 令和4年 8月 24日（水）～ 12月 16日（金）

第Ⅲ期 令和5年 1月 10日（火）～ 3月 3日（金）

* 「ひろばモリーオ」に通級した日数は、学校の出席簿上は欠席となりますが、校長の判断により、指導要録（学籍及び指導に関する記録簿）では出席扱いとすることができます。

* 「ひろばモリーオ」は盛岡市の機関です。授業料等の経費は掛かりません。（ただし、体験活動等の実費負担あり）

5 令和4年度の主な行事の予定

6月16日（木）	農作業体験（ふじむら農園）
7月 1日（金）	高校見学
9月 1日（木）	リモート社会見学
10月 6日（木）	区界野外活動
2月 2日（木）	歴史・科学施設体験学習

* 上記のほか、各教室で体験活動(幼稚園交流、遠足、美術、工芸、調理活動など)を実施します。

* 保護者との相談も随時行っています。

6 一日のスケジュール

(標準的な日程です。教室に慣れるまでは個別に対応します。)

日 課	時 間	主な活動内容	備 考
計画タイム	9:00~9:20* 9:20~9:30	来室、通級日誌記入 あいさつ、今日の予定確認	<ul style="list-style-type: none"> 調理活動 月に1回程度 体験講座(茶道・美術等) 社会貢献活動など  
自習タイム	9:30~10:00	自分の計画で学習	
学習タイムⅠ	10:10~11:00	個別学習・グループ学習 体育的活動	
学習タイムⅡ	11:10~12:00	個別学習・グループ学習 体育的活動	
ランチタイム	12:00~13:00	昼食・休憩	
学習タイムⅢ	13:00~13:50	個別学習・グループ学習 体育的活動	
チャレンジタイム	14:00~14:50	自分の選択による活動(学習、読書、ゲーム) コミュニケーションスキル	
ミーティング 振り返り	14:50~15:00	通級日誌記入(1日の反省と明日の予定) あいさつと交流、退室	

*「計画タイム」は、来室時間によって随時設定します。

7 入級の手続き

(1) 学校と保護者(本人)で教育相談を行った上で、学校からモリーオへ連絡します。

(2) 学校とモリーオで、児童生徒の状況と学校の指導方針について共通理解を図るための面談を行い、その後、保護者と入級面談の日程を調整します。

(3) 入級面談後、2~4週間の「仮入級」を行います。



5日程度の通級が行われた場合

5日程度の通級が行われない場合

<入級手続きを進めます>

<学校と相談をします>

学校から保護者へ「入級願い①」の提出を求めます。学校は、教育研究所長へ「入級願い①②③」を提出します。

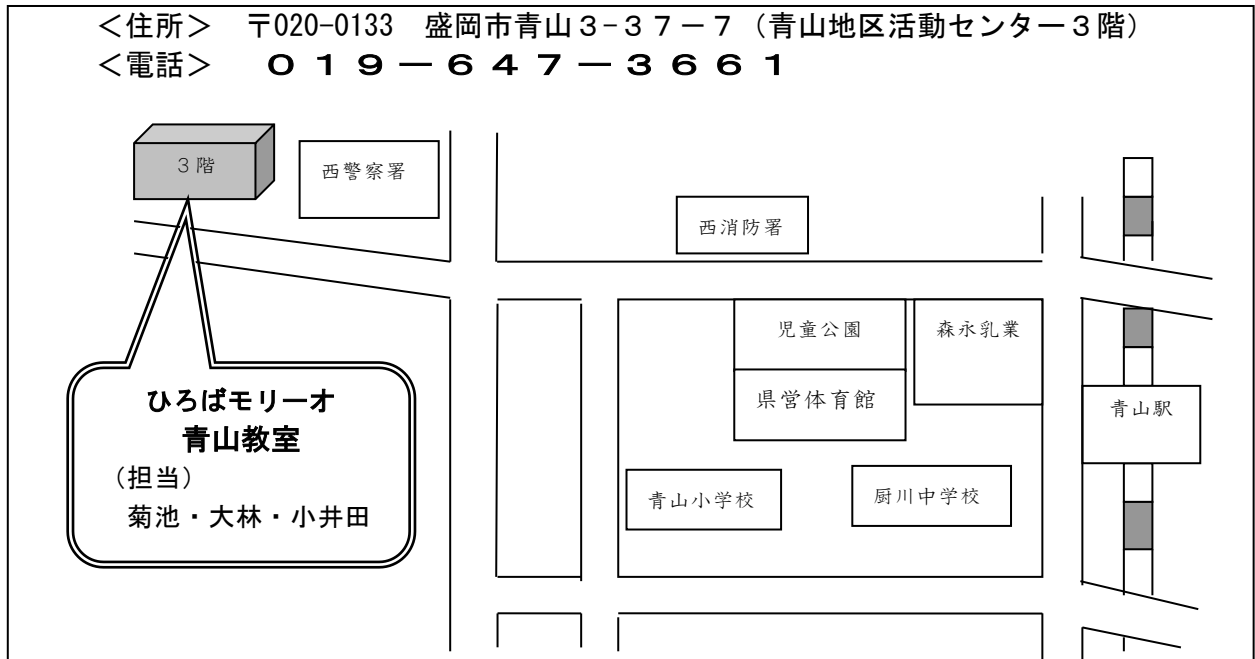
再度面談を行うか、保留として様子を見るか等、学校の担当の先生とモリーオが協議します。

(4) 児童生徒の通級状況や適応の状況を考慮し、入級が適切であると教育研究所で判断した場合は、校長宛てに入級承諾書を送付します。

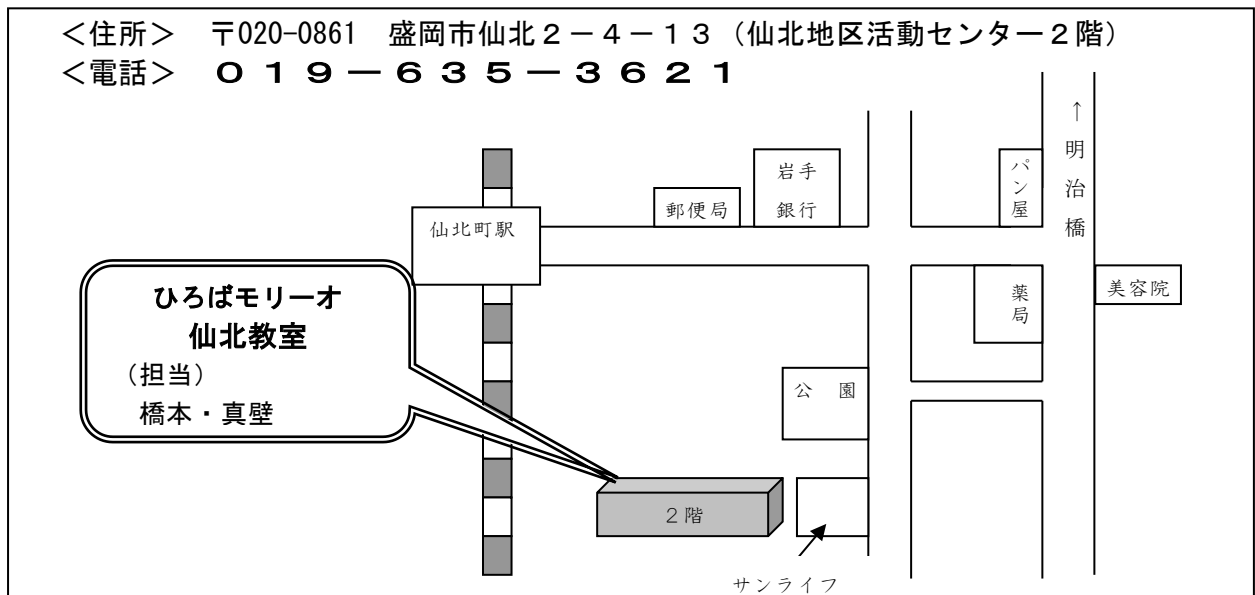
(5) 入級後は、「通級状況報告書」等による情報共有を行い、モリーオと学校が連携して学校復帰や社会的自立に向けた支援を行います。

8 2つの教室の場所と連絡先

「ひろばモリーオ」青山教室



「ひろばモリーオ」仙北教室



そのほか、教育に関する相談は、次のところでも受け付けています。

教育相談全般 (不登校・いじめ・学校不応・進路・就学相談・しつけなど)

教育相談室 (盛岡市役所5階) 電話 019-651-7830

特別支援教育 (支援が必要な児童生徒、就学相談など)

教育委員会学校教育課 (都南分庁舎3階) 電話 019-639-9045

幼児のことばの相談 (ことばや発音の悩みに関する相談など)

盛岡市立桜城小学校ことばの教室 電話 019-624-0457

盛岡市立杜陵小学校ことばの教室 電話 019-623-7660